

そのやま やすお 康男



岡崎から発信

ご挨拶

拝啓 初秋の候、みなさまにおかれましてはお健やかに過ごしの事とお喜び申し上げます。

今年4月の愛知県議会議員選挙におきましては、多大なご支援、ご支持を賜り、当選の栄を与您にいただきましたこと心より感謝申し上げます。

23,874という大きな期待の込められた貴重な票をいただき、責任の重さをずっしりと感じています。

今後4年間この気持ちを忘れることなく、責任を全うしてまいります。どうぞ変わらぬご支援、ご指導をこれからもよろしくお願ひ申し上げ、お礼と決意に代えさせていただきます。ありがとうございました。

敬具

活動報告

第二青い鳥学園 移転改築について (9月8日)

県庁にて愛知県健康福祉部障害福祉課から第二青い鳥学園の移転改築の概要について説明を受けました。



今回は愛知県と岡崎市の肢体不自由児・者父母の会の皆さんにも参加していただき意見交換も行いました。

施設機能は肢体不自由児施設50人 肢体不自由児施設(通園)20人 重症心身障害児施設90人 *空床型で短期入所5人を予定 診療科目は11科目 整備場所は岡崎市高隆寺町 敷地約20000㎡ 整備スケジュールは平成23年度基本設計 平成24年度実施設計 平成25~26年度本工事 平成27年度開所の予定です。

肢体不自由児・者父母の会の皆さんから、保護者の意見を吸い上げる会議を実施してほしいなどの要望がありました。中身の濃い意見交換ができたと思います。

行財政改革・道州制調査特別委員会 県外調査 (9月6日)

第2日目、以下の調査を行いました。

- 株式会社HARP「電子自治体・自治体クラウド」
行政の効率化・高度化を図ることができるだけでなく、東日本大震災においてもデータの保全・修復に効果を発揮した電子自治体・自治体クラウドの先進事例として、官民連携(第三セクター)で取り組む北海道の事例について調査を行いました。
- 北海道大学産学連携本部「産学官連携」
産業界と大学、行政の連携(いわゆる産学官連携)について、大学のシーズと企業のニーズを結びつけるに当たり、公設試験研究機関や行政の果たすべき役割や、その推進に際して必要とされる行政サイドの改革について、北海道大学の事例をベースに調査を行いました。



シリーズと企業のニーズを結びつけるに当たり、公設試験研究機関や行政の果たすべき役割や、その推進に際して必要とされる行政サイドの改革について、北海道大学の事例をベースに調査を行いました。

岡崎観光夏まつり 花火大会 (8月6日)



岡崎観光夏まつり花火大会が開催されました。今回は大村秀章愛知県知事が出席されました。被災者交流会、友好・ゆかりのまちの歓迎夕食会の後、開会式で市長に続き挨拶し、市長・観光協会会長と共に花火点火ボタンをスイッチを押し、盛大にスタートです。その後、機席席に移動し、約一時間花火見物でした。岡崎市に一段と興味をもっていただきました。



農政懇話会 (6月10日)



文教委員会 県内調査 (7月27日)



国際交流 国際貢献に関する勉強会 (7月22日)

愛知県は人口約740万人でスイス、ブルガリア、イスラエルとほぼ同じです。県のGDP(国内総生産)は、35兆円から40兆円とスイス、スウェーデンのGDPとほぼ同じです。

したがって愛知県は人口・経済なら独立できる規模と言えるでしょう。しかし、実際に世界と競争するなら、考え方もグローバルな視点で物事を考え、実際に海外へ出かけ国際感覚も身につけなければなりません。

今回はアメリカ合衆国マサチューセッツ州から愛知県への企業誘致の可能性など意見交換しました。



本会議 代表質問 (6月29日)

いよいよ本会議が始まりました。

本日は各会派の代表質問です。わが会派からは、①大村県政推進における減税日本一愛知の基本姿勢について、②雇用確保対策等に十分配慮した地域経済振興施策の充実、③東日本大震災を踏まえた県民生活の安心・安全施策の充実、④超高齢社会に対応した福祉政策の充実、⑤教育立県あいちにふさわしい教育の充実と愛知の魅力を発信する芸術文化の振興、⑥COP10の成果継承と環境首都を目指した環境施策の充実、⑦総合的な防災対策や交通体系の確立を目指した社会基盤整備の推進、⑧行財政改革への積極的な取組と地方分権の推進、の八項目について質問しました



前日は県議会「減税日本一愛知」と市議会「減税日本ナゴヤ」が合同し、大村知事を講師に政策懇話会を行いました。

まずは自分たちが頑張ることで日本を浮上させる、そのためには経済産業の振興、経済の自立なくして発展はない、税金が入らないと教育・福祉もできない、中京都創設はその手段であるとして、中京独立戦略本部の体制イメージ説明がありました。

そのやま康男 活動報告

文教委員会 (7月11日)

文教委員会が終了しました。

議案付託された一般会計補正予算の内、教育費を審査し採決を行いました。その後の一般質問では、

- ①教育委員の選任について
県教育委員会の委員構成メンバー、職業、選任にあたっての配慮 三河・尾張の地域分けの考え方
- ②教員の確保について
大量退職が続く中、優れた人材の確保の対策 採用後の転職・県外再採用の状況
- ③原発事故に伴う放射線量の測定に関する情報について
東京電力福島第一原子力発電所の事故発生以降の本県の環境中の放射線量の測定結果、アクセス方法、学校関係者に対するの周知方法を質問しました。



悠紀斎田お田植えまつり (6月5日)

岡崎市指定無形民俗文化財、大嘗祭悠紀斎田お田植え唄・踊り・装束など、民族資料を保存・伝承するためのお祭りです。

今回で第96回ということですが、

大正4年、大正天皇即位の大嘗祭を行うにあたり、儀式に用いる新米を収穫するために、京都より東日本を悠紀(ゆき)西日本を主基(すき)として、斎田が選定されました。歴史・文化の継承はとても大切なことです。



岡崎市藤川町 愛知県立心身障害児教育センター 第二青い鳥学園 視察 (5月30日)



岡崎市本宿町 社会福祉法人愛知玉葉会 第二藤花荘 視察 (5月30日)

地元要望 (5月20日)

市議会議員と地元要望を聞きに市内を回りました。やはり写真や地図ではなく、現場を直接見ることは大切で継続の事や新規の事がありました。間もなく初めての県議会が始まりますが、しっかりと要望してまいります。



そのやま康男 新事務所が完成しました!

NEW

新住所: 岡崎市岡町南屋敷17-1 (美合小学校西側)

電話 (0564) 64-1888 FAX (0564) 64-1887

平成23年9月27日より

※新しい電話番号・FAX番号のご登録をお願い致します